

## 令和4年第12回 吉田町教育委員会

---

- 1 開催期日 令和4年11月25日(金)  
開会 午後 1時30分  
閉会 午後 3時04分
- 2 場 所 吉田町役場 町民ホール
- 3 出席委員 北澤 雅恵 増田 真也  
中村 成宏
- 4 議場に出席した者の職氏名 教 育 長 山田 泰巳  
学校教育課長 糸田 真男 主席指導主事 水嶋 浩之  
指 導 主 事 平井 奉子 指 導 主 事 谷澤 宏昭  
生涯学習課統括 前田 吉晴 学校教育課統括 山村 加奈子  
学校教育課統括 榛葉 知美
- 5 傍聴人数 0人

### 次 第 (会議録概要)

---

- 1 開 会
- 2 教育長の報告 資料No.1
- (1) 報告事項 11月の教育委員会の状況について
- (2) 町内教職員の状況 交通事故及び新型コロナウイルス感染について
- (3) その他 明るい選挙啓発ポスターコンクール入選作品について
- 3 会議録署名委員の指名 中村委員
- 4 議 事
- (1) 報告事項
- ア 生徒指導について 【非公開】 資料No.2
- イ 令和4年度就学援助費の認定について 【非公開】 資料No.2
- ウ 児童生徒の区域外就学について 【非公開】 資料No.2

## (2) 協議事項

### ア 教育委員会視察について（春日井市教育委員会）

⇒ 11月8日（火）に視察した春日市立高森台中学校の授業参観での振り返り  
（委員からの質疑・意見）

- ・ICTを使った授業で、非常に先進的な使い方をしているかと思えば、そうではなくて、拡大鏡と黒板をしっかりと使って、ICTの活用は必要最低限使うという、その切替えに時間がほとんど掛からない、非常に効率的な授業をされていることが印象に残っている。ただ、そうした効率的でスピーディーな授業のため、付いていけない生徒がいるのではないかという心配があった。
- ・吉田の小中学校も利用している、ジャムボードやスプレッドシート、チャットをかなり上手く使っていて、瞬時にみんなで他の生徒の考え方が共有できるようになっている。明るいカンニングと言っていたが、他者参照、人のものを見てもいいということで、生徒に安心感を与えていて、人のものを見ることによって、自分の思考も整理されていくということが、ICTの非常にいいところ、利点なのだろうと思った。
- ・家庭学習について、高森台中学校は、宿題を以前のようにたくさんは出していない。教師が与えるのではなくて、自ら課題を見つけるようにして宿題はやるものだという言い方をされていた。やる子はやるのだろうが、なかなかそれをみんなが能動的にできるのかというのは、心配なところもある。
- ・子供たちがよくメモを取っているのが印象的だった。ノートが必ず横にあって、先生の言ったことをメモして、その後でパソコンに打ち込んでいる。タブレットの使い方も慣れている。
- ・吉田中学校のICTを使っている様子と、春日井市の中学校の授業を見ると、そんなに遜色はない感じがする。
- ・教科書を読解する、あるいは、教科書から情報収集をするというような視点や学び方も一つの方法だと思うが、きちんと読んでいくようなことも参考になるのではと思った。

## 5 その他

- ・教育委員報告
- ・Google for Education パートナー自治体への参画について
- ・令和4年第4回吉田町議会定例会について
- ・新型コロナウイルス感染症陽性児童生徒数について
- ・今後の教育委員会等の予定について

## 6 閉会